

福山市卓球リーグ運営基準（2025年度）

(2025年4月更新)

1. 出場資格

- ①加盟登録した同一団体の選手でチームを編成し、異なる団体の選手は補充できない。
- ②同一年度の前期と後期で異なる団体から出場できない。
- ③同一種目で開催日が異なる場合、両方には出場できない（男子1～6部と男子7部など）。
- 2. チーム編成

 - ①登録選手は1チーム4～7名とし、監督・選手を兼任する場合、両方の欄に名前を記載する。
 - ②複数チームを申し込む場合、概ねAチームからの実力順で編成する。
 - ③1団体当りの参加チーム数は制限しない。前回大会からのチーム間の選手入替は制限しない。
 - ④新規チームは、最も下の部から参加する。
 - ⑤前回大会からの新規選手は1チーム2名までとし、新規選手が1チーム3名以上の場合には、新規チームとして最も下の部からの参加とする。（新規選手とは、申込団体から過去3年間登録のない選手とし、過去3年間に登録があれば、新規選手ではない。）
 - ⑥原則、申込み切後の選手の追加、チーム間の選手変更はできないが、選手の急な欠場で1チーム3名以下となる場合のみ、協会で承認する場合がある。

3. 試合方法

- ①対戦方式（リーグ戦・トーナメント）は全体試合数を考慮して協会で決定する。
- ②試合は4S1D、Sは異なる4名とし、Dは1・2番の選手では出場できない。
順位決定戦はSの4試合を先に行い、2-2の場合のみ3Dを行う。
- ③上記以外の対戦方式とする場合は、組合せ表に記載する。

4. 欠場の措置

- ①1名の欠場は認め、1番Sを不戦敗とし、相手に事前申告する。
- ②1名欠場チーム同士の試合は、1番Sを両方負け、2-2の場合は先勝したチームの勝ちとする。
4S1Dの場合、勝ちチームの記録は2-0、又は2-1（負けはその逆）とする。

5. 試合記録

- ①試合記録は全てセット数まで記入する。
- ②試合順が先の結果を優先する（2-1で5番が先に負けても4番が後で勝てば3-1など）。
- ③5番まで行う場合は、全て記録に反映する（5-0など）。

6. 順位決定

- ①リーグ戦の場合、試合得点を勝ちチーム2点、負けチーム1点、不戦敗0点とし、順位はその合計順とする。
- ②試合得点が同一の場合、該当チーム相互の試合結果のみを抽出し、得失マッチ比率、得失セット比率、前回上位チーム、抽選の順で順位を決定する。
- ③トーナメントの場合、最終順位は対戦結果から協会で決定する。
- ④各部の上位・下位2チームが次回に入れ替わる。これ以外の場合は組合せ表に記載する。
- ⑤次回大会に不参加チームが発生した場合、その順位以下の全チームの繰り上げ、又は過去実績があるチームの繰り上げを行う。
- ⑥やむを得ず不参加となったチームが再度出場する場合、協会にて過去3年間の実績を確認し、繰り上げる場合がある。

7. 表彰

- ①各部の2位以上に賞状と賞品を授与し、その他の賞品は協会で決定する。
- ②監督推薦により各部の優勝チーム1名に殊勲賞、準優勝チーム1名に敢闘賞を授与する。

8. 競技上の注意事項

- ①現行の日本卓球ルールを適用し、タイムアウト・促進ルールは適用しない。
- ②競技中はゼッケンを着用する。

9. その他

- ①参加チームは申込み切を厳守し、前期リーグと後期リーグでそれぞれ申し込みを行う。
- ②各チームの責任者は会場の準備・撤収、速やかなオーダー提出など、大会運営が円滑に進むよう、ご協力下さい。
- ③この運営基準以外に別途判断が必要な場合は協会役員で協議して決定する。

以上